



# はじめての積みき

First Building blocks

## 0さいから使える「はじめての積みき」

哺乳瓶と同じ安全基準をクリアしているので、「なめる」時期でも安心して与えられます。また、コルク素材なので「なげる」「おとす」ことに対しても、木の積みきほど危険性はありません。従来のコルク積みきは、丸みを帯びて軽いことが特徴でしたが、「はじめての積みき」は、持ちやすく角をつけ、適度な重さになるように加工しています。安全性と積みやすさを両方兼ね備えた積みきです。



**UMC**  
 内山工業株式会社  
<http://www.umc-net.co.jp>

# はじめての積みき

First Building blocks

重力の不思議に  
出会う

バランスをくずすと、  
必ず下に落ちるんだ!

思いどおりに  
「にげる」「はなす」が  
できる

楽しい経験が  
意欲につながる

さちんとおさまる  
感覚が好き

ピッタリ  
はあったよ!

自由に遊べると、  
体も育つし、  
心も落ち着くのね

ポク、いろんなことが  
できるようになったよ。

くずすことも  
大事なあそび

いまは「つむ」より  
「くずす」ほうが  
おもしろいんだー!

つむ

ならべる

**積みきが重いわけ**

積むたびにグラグラしたり、ちょっと触っただけでくずれると「不安」に思えて、積みたい気持ちや意欲が損なわれます。夢中になって遊ぶためには、ある程度の重さがなければ、「くずす」「なげる」方向へ気持ちが向かって、積むことのおもしろさにたどりつけません。プラスチックや布製品は軽いので積みきには向かないと考えています。

赤ちゃんは  
何でも口に運んで確認します。  
握ったり投げたりはらったりします。  
自分の体の使い方を覚えます。  
積むことや崩すことで、  
バランス感覚にも出会っていきます。

自由に遊べると  
体も育つし、  
心も落ち着きます。

## 積みきをつむこと、生活すること

机の上にカップを置く、本棚に本を立てる、お皿を重ねる…。言葉は違いますが日常生活の大半は物の上に物を置く行為で成り立ちます。コップの水がこぼれないようにそっと置く、お皿が割れないように注意して重ねる、人が生活する基本的な動作はすべてバランス感覚や力の加減が必要です。積みきと凸凹を合わせるブロックの違いはそこにあります。

「はじめての積みき」は子育て支援のNPO団体が、  
開発全般に携わって誕生した積みきです。